

若手研究者が考える現場 漁況予報研究 ～漁況予報の活用を見据えた 研究と情報発信～

富山県農林水産総合技術センター水産研究所
小塚晃

富山県の実施している漁況予報

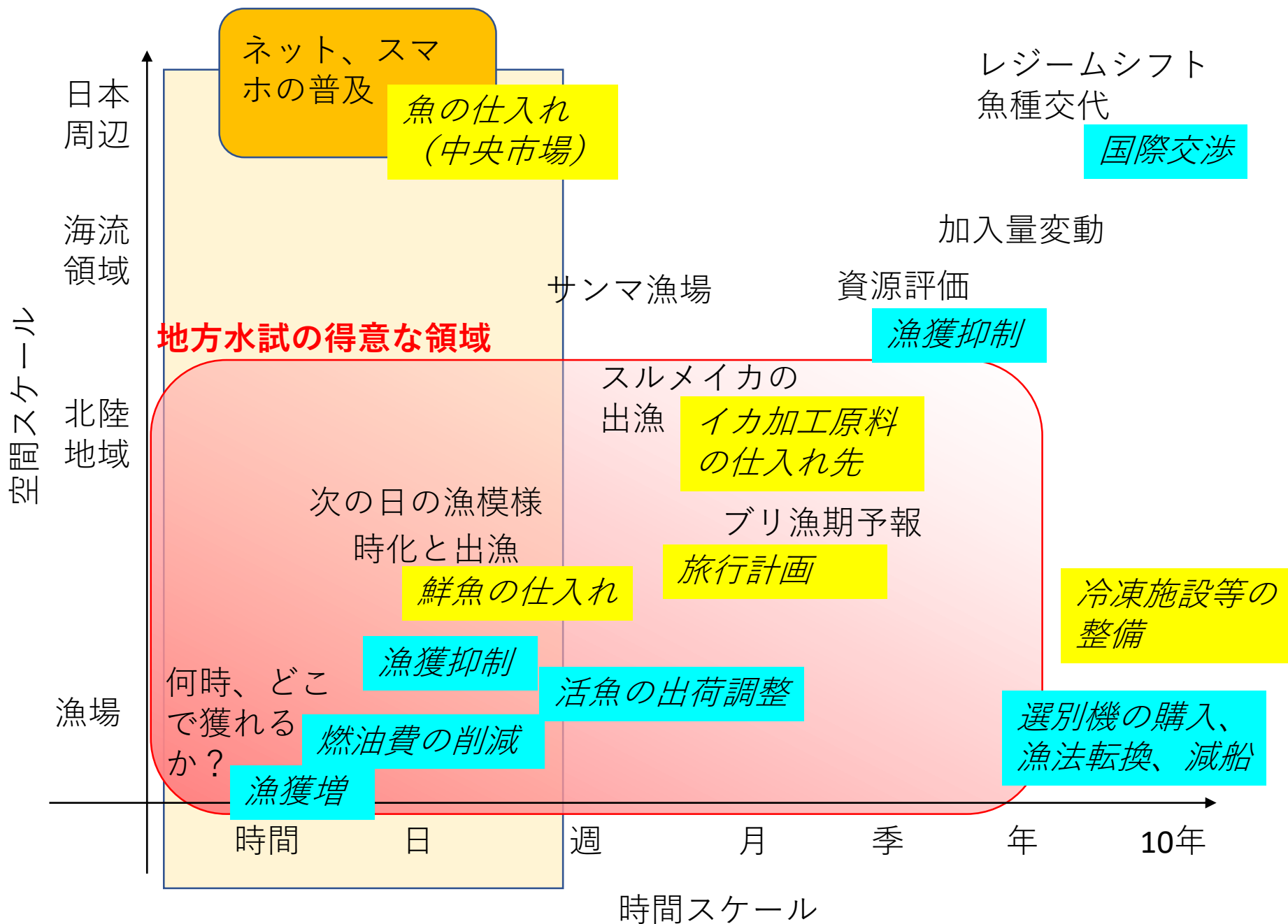
- ・ ブリ（定置網向け）
- ・ フクラギ（ブリ0歳魚）（定置網向け）
- ・ ホタルイカ（定置網向け）
- ・ スルメイカ（1～2月）（定置網向け）

3魚種、4つの予報を主に定置網漁業者向けに作成し、漁期はじめに1回のみ情報提供

ブリの漁況予報に求められる意見

	漁期前 漁期単位	漁期中 週単位
漁業者	量・大きさ・時期 金庫網による出荷調整や漁具更新	追加の来遊の可能性 (金庫網での出荷調整)
流通加工	量・ 大きさ ・ 時期 嫁ブリ対応	追加の来遊の可能性 後半の小ブリ予報
観光	量・ 時期 旅館の予約の斡旋	いつまで続くか
その他	漁具資材会社 資材発注の見込み	報道取材等で 回答

時空間スケールで異なるニーズ（富山県関連水産業のみ）



まとめ

- ・ ブリ予報では、立場によって求める情報の質や時期が異なる
- ・ ニーズを見極めた情報提供には時空間スケールを意識する必要がある
- ・ スマホの普及で、最速で時間単位の情報提供が可能となった
- ・ 時空間スケールの異なる、さまざまなニーズに対して、重要度、実現可能性を見極めて対応